

1. 件名：「中性子照射がコンクリートの強度に及ぼす影響に関する知見に係る事業者面談」

2. 日時：令和元年10月24日 13時30分～13時45分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

藤森安全管理調査官、塚部管理官補佐

原子力エネルギー協議会 副長

北海道電力株式会社 原子力事業統括部 原子力設備グループ 課長

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部 原子力設備 主査

東京電力ホールディングス株式会社 原子力設備管理部 設備技術グループ 副長

中部電力株式会社 原子力本部 原子力土建部 設計管理グループ 課長

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力技術部門 高経年化対策グループ マネージャー

中国電力株式会社 電源事業本部（原子力設備） 副長

九州電力株式会社 土木建築本部 調査・計画グループ 課長

日本原子力発電株式会社 発電管理室 設備管理グループ 主任

5. 要旨

本年9月9日の面談を踏まえ、原子力エネルギー協議会（以下「A T E N A」という。）等より、中性子照射がコンクリートの強度に及ぼす影響に関する知見（以下「本知見」という。）を踏まえたPWRプラントの高経年化技術評価の見直し時期について説明があった。

事業者から、本知見について、既にプラントの健全性に影響を与えるものではないと評価しているが、より詳細な解析を実施するのに時間を要するため、高経年化技術評価の見直し時期については、第1グループは令和2年3月末、第2グループは令和2年9月末になる見込みであるとの説明があった。

原子力規制庁から、適切に評価を行うよう伝えた。

6. その他

提出資料：

- ・ NRA技術報告「中性子照射がコンクリートの強度に及ぼす影響」に基づくPWRプラントの高経年化技術評価の見直し時期について

以上